

広報うきは

2025
10

UKIHA

No.448



特集：みなさんの職場でも「こども参観」をはじめてみませんか？

8月7日、市では、こどもたちが保護者の職場を訪れ、保護者が働く姿を見学する「こども参観」を実施しました。
詳しくはP2～3をご覧ください。

一緒にやってみよう！

10:30

保護者の仕事を体験！

保護者が働いている場所に行き、実際に仕事を体験しました！こどもたちは市役所の仕事に興味津々！防災行政無線放送の録音体験や印刷用紙の補充など、積極的に手伝っていました。

04

がんばれ！



見学！

について説明を聞いた後、市役学しました！

見学！議長や議員の席に実際にマイクを使って話してみたり、普場所にこどもたちはわくわくしての次は消防車に試乗！ヘルメット転席に乗ってみたり、消防団のたり、貴重な体験にこどもたちもた。



11:00

みんなと名刺交換！

こどもたちは、市長、副市長、教育長や職員と、自分で作った名刺を交換しました。

最初は緊張していたこどもたちも、上手にあいさつをして、名刺を渡すことができました。

こどもたちは、名刺交換をして、職員からもらったたくさんの名刺に喜んでいました。

05

06

11:45

感謝を伝えよう！

こどもたちから「ありがとう」の気持ちを込めた手紙を作成し、最後に、みんなで記念撮影をして「こども参観」は終了しました。



私たち 高校生が取材しました！



福島さん



古賀さん



梶原さん

▼今回のこども参観の取組についてどう思いますか？
森山課長「保護者が働いている姿を見て、より家族同士で理解を深めてもらえたら良いなと思います。」

こどもを持つ職員が所属する部署の課長の声

三宅さん「こどもが市役所の仕事を知って、将来の仕事の選択肢にしてくれたら嬉しいですね。」

▼今回、こども参観に参加してみようとしたか？
須山さん「こどもにどんな仕事をしているのか聞かれ、説明が難しかったので、今回のこども参観を通して少しでも仕事内容が伝わっていたら嬉しいです。名刺交換の時に、同じ部署の職員が温かく受け入れてくれて嬉しかったです。」

参加した家族（職員）の声

うきは市役所で行われた「こども参観」に、浮羽実館高校2年生のインターンシップの3人が記者として密着し、こども参観に参加した職員や、職員が所属する部署でインタビューを行いました！

みなさんの職場でもはじめてみませんか？

こども参観



こども参観ってどんな取組？

■問合せ／人事係 75-4980

こどもたちが保護者の職場を訪れ、保護者が働いている姿を見学する取組です。市では、こども参観を通して家族の絆を育むとともに、職員の育児に対する理解を深め、働きやすい職場づくりを目指して、今年初めてこども参観を実施しました。

8月7日に実施した、第1回のこども参観には5歳～小学5年生までの12人のこどもたちが参加しました。市の取組を参考に、ぜひ皆さんの職場でも実施してみませんか？

01

8:30

こどもたちが登庁

保護者と一緒にこどもたちが登庁！「おはようございます！」と元気にあいさつできました。



おはようございます！

03

9:30

市役所を



市役所の仕事所の庁舎を見まずは議場を座ってみたり、段は入れないました。そをかぶって運制服を着てみ喜んでいまし

02

9:00

自分の名刺を作ってみよう

市の職員と一緒に、パソコンを使って自分の名刺を作成しました。イラストを書いたり、うきは市の公式キャラクター「うきぴー」を載せたり、一人ひとりのオリジナル名刺ができました！



上手にできたね！



どんな名刺にしようかな？



取材を通して感じたこと

誰かにインタビューをするのは初めてで最初は緊張しましたが、色々な方の話を聞けて楽しかったです。こども参観の取材を通して、私たちも市役所の仕事を知ることができ、こどもたちも楽しそうだったので、良い取組だなと感じました。

記事をつくる時に、インタビューしたことをまとめたり、文章を考えたりすることが難しくて、1ページを作るだけでも色々な工夫が詰まっているんだなと感じました。

高山課長「保護者が頑張っている姿を見て、こどもたちも勉強を頑張ろう！と思ってくれたら嬉しいですね。」

